

ふくおか応援寄付 活用状況のご報告 ＜令和2年度＞

令和2年度寄付総額

3億 6,265万 0,419円 （4,716件）

令和2年度中に、全国の皆様からたくさんの寄付をいただきました。皆様からいただいた貴重な寄付金は、皆様が指定された使い道に従って大切に使用させていただいております。

皆様の温かい心遣いに改めて感謝申し上げます。

令和2年度に実施した事業や活動の取組状況をお知らせいたします。

各事業の取組状況・活動報告

福祉・子育て・暮らし

おさるのベンチプロジェクト

寄付額：2,120,000円

令和2年度は、個人・企業・団体の皆様から計82件、2,120,000円の寄付をいただきました。ベンチプロジェクトにご協力いただき、誠にありがとうございました。皆様からいただいた寄付金は、誰でも気軽に座れるように歩道やバス停に面した市有地に設置したベンチの購入代として活用させていただきました。

今後とも、誰もが気軽に外出しやすいまち「ユニバーサル都市・福岡」の実現に向けて、市内にベンチを設置してまいります。これからも応援をお願いします。

■令和2年度に設置したベンチ



▲竜化池公園



▲地行中央公園



▲宮竹公園



地域保健福祉

寄付額：1,002,000円

地域で高齢者などが安心して生活できるように、以下の活動に、助成を行い、地域福祉の振興に役立てました。



▲ふれあいサロンでの活動の様子

- ・ふれあいネットワーク : 138校区
- ・ふれあいサロン : 138校区
- ・ふれあいランチ : 2校区
- ・校区広報紙発行事業 : 133校区

【担当者より】

令和2年度におきましても、多額の寄付を賜り、誠にありがとうございます。

これからも地域で高齢者などが安心して生活することができるように取り組んでまいります。今後とも応援いただきますようよろしくお願いいたします。

健康づくり

寄付額：600,000円

市民の皆様が自分に合った健康づくりを見つける機会を提供しています。

令和2年度は、コロナ禍における健康づくりとして「オンライン運動会」を10月18日に2回実施しました。

今後とも、市民の皆様の自主的な健康づくりの支援に取り組んでまいります。



オンライン運動会



困難を抱えた子ども応援

寄付額：11,846,720円

皆様からの寄付は、子どもたちへ温かい食事の提供に加え、調理や学習支援などの居場所づくりを行う民間団体の活動（いわゆる「子ども食堂」）支援や、児童養護施設や里親等のもとから巣立つ子どもの自立と生活向上の支援に活用いたしました。

【担当者より】

皆様からの多くの寄付をいただき、心より感謝申し上げます。これからも困難を抱えた子どもたちの支援に、しっかりと取り組んでまいります。

これからも応援をよろしくお願いいたします。



▲子ども食堂の様子

こども未来基金

寄付額：4,941,587円

次代の社会を担う子どもたちが健やかに生まれ、育つことができるまちづくりを進めるため、「子どもプラザ」、「子どもの夢応援事業」、「障がい児地域交流支援事業」などに活用いたしました。



▲子どもプラザの様子

NPO活動支援（あすみん夢ファンド）

寄付額：4,654,427円

様々な分野で活動するNPOを応援するため、皆様からいただいた寄付金を活用させていただき、NPO法人が行う公益的活動に助成を行っています。令和2年度に助成を行った事業の一部を紹介します。

○不登校児童生徒と保護者への臨床心理学的支援活動事業 （特定非営利活動法人九州大学こころとそだちの相談室）

市民を対象に、専門家を招いた講演会をオンラインで実施し、発達障害や不応性に対する理解を深めました。

また、不登校児童生徒の親の会「ここあんの会」や、本人を支援するフリースペース「ここりーと」をオンラインでも運営しました。親の会では、お子さんの再登校に向け、不調の予防や今後の進路、親の見守り方について話題になるようになり、ここりーとに参加した児童生徒のうち、再登校に繋がった児童生徒もいました。



【講演会の様子】

福岡市消防救急基金

寄付額：3,637,300円

皆様からの寄付金は、救急隊を守る感染防止衣などの救急資器材の購入に活用させていただきました。

今後とも、皆様が安全で安心して暮らすことができる良好な生活環境を目指して、消防救急体制の充実に取り組んでまいります。

ありがとう！



▲救急活動イメージ

ありがとう基金

寄付額：256,512,497円

皆様からの寄付金は、新型コロナウイルス対策の最前線で尽力されている医療・介護従事者等への支援のため、特別給付金の財源として活用させていただきました。



【担当者より】

皆様から大変多くの寄付をいただき、心より感謝いたします。また、医療・介護従事者の皆様からも、寄付者の皆様に感謝のメッセージを多数いただいています。引き続き、医療・介護従事者等の支援を行ってまいります。

NPO法人の事業にご支援を

寄付額：16,563,964円

皆様からいただいた寄付金を、新型コロナウイルスの感染拡大により、様々な困難に直面する人・団体を支援するNPO法人への事業の助成に活用させていただいています。令和2年度に助成を行った事業の一部を紹介します。

○オンライン配信型自然観察会事業 （特定非営利活動法人グリーンシティ福岡）



【自然観察会の様子】

新型コロナウイルス感染症の拡大による自粛要請や休校により子ども達の屋外遊びの機会が減る中、身近な公園・緑地や道端をフィールドにオンライン配信型の自然観察会を実施しました。子どもにも大人にも、身近な自然の楽しみ方をお伝えすることができました。

福岡市音楽産業振興基金

寄付額：360,000円

皆様からの寄付金は、福岡ミュージックマンスによる情報発信に活用させていただきます。

これからも、福岡で音楽を頑張っている人、音楽ビジネスに取り組んでいる人々を応援するため、「音楽都市・福岡」の情報発信や、音楽イベントを通じた人材育成等に取り組んでまいりますので、引き続き応援を宜しくお願いします。



音楽産業支援キャンペーン
MUSIC ACTION FUKUOKA

ミュージアムの充実～美術館

寄付額：489,000円

令和2年度は33名の方から計 489,000円の寄付をいただきました。本当にありがとうございます。

いただいた寄付金により、美術館のさらなる発展に寄与する優れた美術作品を収集していきます。

みなさまからのあたたかい応援が美術館の魅力向上に繋がりますので、これからも宜しくお願いします。

【美術館の展覧会情報】

- 「没後50年電力王・松永安左工門の茶」 令和3年10月9日（土）～11月21日（日）
- 「ゴッホ展」 令和3年12月23日（木）～令和4年2月13日（日）



インカ・ショニバレ CBE
(ナイジェリア/英国、1962生)
ウィンド・スカルプチャー (SG) II, 2021
撮影：山中慎太郎 (Qsym!)

アジア美術館

寄付額：320,000円

皆様からいただいた寄付金は、アジアの美術品の購入に活用させていただきます。

【担当者より】

令和2年度は、計320,000円の寄付をいただきました。本当にありがとうございます。

福岡アジア美術館は、アジアの近現代美術作品を系統的に収集・展示する世界で唯一の美術館です。

アジアの交流拠点施設として、引き続き、さらなる魅力向上に努めてまいります。ぜひ、福岡アジア美術館にお越しください。

▼当館のイチオシ



ツェレンナドミディン・ツェグミド
《オルホン河》1993年

博物館

寄付額：1,043,000円

73名の方から計 1,043,000 円の 寄付をいただきました。皆様のおかげで、郷土・福岡に関わる貴重な資料を購入することができました。ありがとうございました。



黒田綱政筆 竹図
福岡藩4代藩主・黒田綱政（1659～1711）の竹図です。綱政は幕府御用絵師に絵を学び、みずから筆を取り藩内の寺社に絵馬を奉納するなど、画事を好んだ殿様として知られています。



これからも地域の魅力・歴史文化を守り、伝え、育む博物館として皆様とともに歩んで参ります。応援をよろしくお願いたします。

筥崎八幡宮献納銅馬奉献帖

天保11年（1840）11月、筥崎宮に博多市中の人々から銅馬が献納された際の寄付者の名簿です。江戸時代後期の筥崎宮と博多を中心とした町人の関係を示す珍しい資料です。

図書館

寄付額：679,000円

皆様からの寄付金は、絵本や紙芝居等の児童図書をはじめとした図書資料の購入及びアジア映画や福岡の映像の収集・保存・上映等に活用させていただきました。

これからも応援をお願いします。



世界水泳などのスポーツを応援 (スポーツ振興)

寄付額：609,000円

皆様からの寄付金は、大規模国際大会の招致・開催など、子どもをはじめとする市民が一流のスポーツの魅力に触れ、交流できる機会を作るための財源として活用させていただきます。

【トピック】2022年、世界水泳が再び福岡市で開催されます！

2001年に福岡市で開催された「世界水泳」が、2022年、再び福岡にやってくる！一流のスイマーが一堂に会するビッグイベントのために、いただいた寄附金を活用させていただく予定です。



福岡・博多の伝統工芸を未来につなぐ

寄付額：350,000円

コロナ禍で伝統産業は厳しい状況にありますが、このように皆様に応援していただき、励みとなりました。いただいた寄付金は、博多織や博多人形、博多曲物、博多張子などの伝統工芸品のPRや後継者育成事業の一部に活用しました。

今後も、歴史ある福岡・博多の伝統工芸を未来につなぐための事業に取り組んでまいりますので、応援くださいますよう、お願いいたします。



令和2年度 博多人形与一賞受賞作品
(若手博多人形師の登竜門「与一賞展」の開催)

福岡が誇る伝統ある祭りと文化

寄付額：452,000円

令和2年度は、各祭りの主催団体により開催準備が進められましたが、安全を最優先に考慮し、開催が見送られました。

寄付金は、開催は見送られましたが、寄付金は準備に要した経費等の一部に活用させていただきました。

コロナ終息後に、福岡のにぎわいを取り戻し、皆さんが安心・安全に祭り参加できるよう、取り組んでまいりますので、今後とも応援をお願いいたします。



まちづくり・動植物園

福岡城整備基金 (福岡みんなの城基金)

寄付額：6,724,550円

令和2年度には、祈念櫓石垣の保存修復工事を進め、石垣の解体作業に引き続いて石垣の積み直しを進めました。また潮見櫓の石垣整備工事にも取り掛かりました。引き続き皆様方のお力添えを賜りますよう、よろしくお願いいたします。

福岡城・鴻臚館案内処「三の丸スクエア」では、福岡城・鴻臚館にまつわる史跡案内や着付体験、グッズ販売などを行っています。「福岡みんなの城基金」にご寄付いただいた方の芳名板も掲示していますので、是非一度お立ち寄りください。



←祈念櫓石垣工事の様子

三の丸スクエア→



都市景観

寄付額：3,210,000円

皆様からの寄付金は、豊かな自然と悠久の歴史に培われた福岡にふさわしい風格のある美しいまちなみの形成に向けて、本市の魅力ある景観の紹介や景観まちづくりの推進等に活用しております。



R2年度に福岡市都市景観賞公式ウェブサイト「トットコ」開設

みどりの基金

寄付額：576,000円

皆様からの寄付金は、花やみどりがあふれる彩り豊かなまちづくりをめざして、まちなかの街路樹の整備や安全・安心の公園づくりなど、公共の花やみどりを増やす事業に活用してまいります。



令和2年度に新規整備した香椎駅前東公園



博多駅から天神・舞鶴公園エリア等、街なかを花で彩った福博花しるべ事業

皆様からの温かいご支援に感謝申し上げます。花やみどりでいっぱいのまちをつかっていくので、今後とも応援していただけると嬉しいです。



動物愛護

寄付額：6,997,461円

令和2年度は、動物愛護管理センターに収容された犬猫のうち30頭の犬と119頭の猫に、最後まで責任を持って飼っていただける譲渡先がみつき、新たな飼い主のもとでのくらしがはじまりました。

皆様からいただいた寄付金は、犬猫のフード、治療や不妊去勢手術に必要な薬品などに活用しています。

福岡市では、依然として犬猫の引き取り及び殺処分を行わざるを得ない現状があります。令和元年度には、犬猫の実質的殺処分（※）がゼロとなりましたが、引き続き、子犬・子猫を授乳して育てた上で新しい飼い主を探すミルクボランティア制度等により、更なる犬猫の譲渡を促進するとともに、やむを得ず収容される犬猫を減らすための市民啓発を通じて人と動物との調和のとれた共生社会の実現を目指しますので、皆様のご協力をお願いします。

※ 負傷による死亡や獣医師により疾病等を理由に譲渡困難と判断した頭数を除く。



譲渡された犬



ミルクボランティアに育てられた子猫



ずっといっしょ.com

ホームページ「ずっといっしょ.com」に譲渡情報を掲載しています。ぜひご覧ください。

動物園

寄付額：1,039,000円



Fukuoka Zoo
福岡市動物園



当園は、天然記念物であるツシマヤマネコの保護繁殖にも取り組んでいます。

今までに56頭の繁殖実績があり、全国の飼育園館の中で約8割を占める圧倒的な多さで、当該種の保存に大きく貢献しています。

昭和28年に開園した福岡市動物園では、キリン、ライオン、トラなどをはじめ、約105種470頭を飼育しています。

皆様からの寄付金は、飼育動物のエサ代などに活用いたしました。今後も温かいご支援をお願いします。



お昼寝中のカバ

植物園

寄付額：80,000円

「一人一花運動」の拠点施設である植物園は、植物の展示及び緑化の普及啓発とレクリエーション機能を備え、市民の憩いの場として、楽しみながら緑を育てることを学ぶことが出来る都市緑化植物園です。

皆様からいただいた寄付金は、植物園花壇における花苗購入代として活用いたしました。



花苗購入代として寄付をいただき、ありがとうございます。
植物園入口花壇では、四季を通じてたくさんの花々（マーガレット、ヒマワリ、コスモス、カンザキハナナ）がお出迎えしております。
これからも、皆様の応援よろしく願いいたします。



環境・自然

環境市民ファンド

寄付額：350,100円

皆様からの寄付金は、3R（リデュース・リユース・リサイクル）の推進、温室効果ガスの排出削減、自然環境の保護などに活用しました。
ご協力ありがとうございます。



【3Rの推進】



地域集団回収等報奨制度
家庭から出る古紙などの資源物のリサイクルを進めるため、地域での集団回収などの実施団体へ報奨金を交付しました。

【自然環境保護】



地域において自然の大切さを伝えていく人材となる「ふくおかレンジャー」の育成、干潟の生物調査や観察会などを実施しました。

事業系ごみ資源化推進ファンド

寄付額：240,000円

皆様からの寄付金は、事業系ごみのリサイクルに向けた取組みへの支援に活用させていただきました。ご協力ありがとうございました。

令和2年度は、事業系ごみの分別区分に古紙が新たに追加されたことによる周知啓発用リーフレットの作成や、商品需要予測システムを利用した小売店等における食品ロス削減実証実験への補助金交付などに活用しました。



福岡の森づくり

寄付額：525,000円

皆様の寄付金は、早良区や西区の森林を中心に、108ha（ヘクタール）の森林整備の一部に活用させていただきました。

森林は、適切に整備されることにより、土砂流出の防止などの機能を発揮します。
健康な森林を次世代に残すためにも、今後とも森林事業へのご理解とご協力をお願いします。

みのりんより



森づくりのために寄付してくれてありがとう！
福岡市にはみんなの想像以上に森林があるんだ！
これからも健康な森をつくっていくから、応援よろしくね！



整備後の森林

都市型農業を応援

寄付額：750,000円

皆様からの寄付金は、新鮮で安心安全な農産物を安定的に供給するための取組みに活用させていただきました。



▲市内のハウスで生産された野菜

【担当者より】

皆様からのご支援に心より感謝申し上げます。福岡市の農業は都市との距離が近く、新鮮な農産物を消費者の皆様にお届けできることが強みです。今後とも、福岡市の豊かな食を支える農業を応援していただきますよう、よろしくお願いいたします。

ふくおか豊かな里海づくり ～豊かな博多湾をつなぐために～ (旧事業名：博多湾漁場クリーンアップ)

寄付額：570,000円

皆様からの寄付金は、漁業者が行う海底ごみ回収作業と海底耕うんに活用しました。

おいしい魚が生まれ育つ豊かな博多湾を守り、未来につなげていくため継続して海底ごみの回収活動等に取り組んでまいります。これからも応援をお願いします。



海底ごみ回収作業



海底から引き上げられたごみ



豊かな海のイメージ

海づり公園

寄付額：180,000円

海づり公園では、博多湾の特色ある魚の保護育成を図るため、毎年地元の保育園児を招いて稚魚放流会を実施しています。いただいた寄付金は、子どもたちによる稚魚放流会をはじめ、園内の花植えなどに活用しました。

ふくおかの子もたちに生き物の命の営みや、自然とのつながりを実感してもらい、身近な海や魚を大切にする気持ちや豊かな感性を育ててもらおう取組みをこれからも続けていきます。

今後とも応援をお願いします。



▲稚魚放流会の様子

「海のゆりかご」アマモ場づくり活動

寄付額：359,999円

皆さまからの寄付金は、豊かな博多湾の環境を未来に引き継ぐためのアマモ場づくりに活用しています。

《担当者より》

アマモ場づくり活動へのご寄付ありがとうございました。アマモが増えたことで、たくさんの海の生きものが育まれています。

今後とも、アマモ場づくりを中心に、博多湾の環境保全創造の取組みを進めてまいりますので、応援をよろしくお願い致します。



アマモに産み付けられたイカの卵

福岡市の施策全般

寄付額：34,227,814円

いただいた寄付金は、福祉、教育、まちづくりなど幅広い施策に活用させていただきます。



寄付メニュー以外の寄付

寄付額：640,000円

- ・こども 520,000円
- ・福祉 110,000円
- ・港湾 10,000円

○寄付者からのお声 ～寄付の際にいただいたメッセージの一部をご紹介します～

医療従事者の皆様、いつもありがとうございます。
新型コロナウイルスによって大変な労働環境かと思いますが、皆様のおかげで福岡市民は安心して暮らすことができいております。大変、感謝申し上げます。

早くコロナが終息して、人も動物も安心して暮らせる日がきますように。

ふるさとの福岡は離れて20年以上たっても一番好きな街です。これからも素敵な人であられる魅力的な街であり続けてください！

困難を抱えた子どもたちが、もっともっと笑顔溢れるようになると嬉しいです。

福岡市博物館の秋のふくおかの名宝-城と人とまち、展示内容もさることながらコロナ対策も万全で本当に素晴らしかったです。後期展示は居住地のコロナ拡大の関係で来館を断念しましたが、改装して新しくなった博物館を見に行ける日を楽しみにしております。

医療機関の方もそうですが、街を日々守る消防士の方々に敬意の気持ちでいっぱいです。

たくさんの応援をいただき、ありがとうございます。皆様からの寄付金は大切に活用させていただきます。